

## チームビューワー、Web ブラウザからのリモート接続を可能にする TeamViewer Web クライアントの提供を開始

【2021 年 3 月 2 日】リモート接続ソリューションのグローバルリーダーである TeamViewer (以下、チームビューワー) は、Web ブラウザからリモート接続できる TeamViewer Web クライアント の提供を開始することをお知らせいたします。

HTML 5 ベースの TeamViewer Web クライアントを利用すると、Chrome、Firefox、Opera、および Edge ブラウザを介して他のデバイスに安全にリモート接続することができます。接続は、オンライン経由の TeamViewer 管理コンソールの連絡先リストからも開始できます。TeamViewer Web クライアントから、『TeamViewer』のフルバージョンがインストールされた Windows、MacOS、および Linux のデバイス、『TeamViewer Host』、『TeamViewer QuickSupport』にアクセスできます。本機能は、リモートアクセス、プレミアム、エンタープライズ及び『TeamViewer Tensor』のライセンスをお持ちのすべてのユーザーにご利用いただけます。

従来、デバイスの監視や管理は、Web ベースの TeamViewer 管理コンソールで行っていただいております。今回、新たに提供された Web ベースのリモート接続により、ユーザーは TeamViewer クライアントをインストールしなくても、管理コンソールからブラウザベースで素早く簡単にデバイスを監視及び管理することができます。本サポートは、すべての『TeamViewer』のソリューションと同様に、エンドツーエンドで暗号化されており、デバイスの制御、更新、ロック、再起動及びアクセスした PC の画面をブラックアウトしてセキュリティを保護する機能もご利用可能です。この Web ベースのサポートは、急なアクセスが必要にも関わらず、『TeamViewer』がインストールされているデバイスが利用できない時や、ソフトウェアのインストールがデフォルトでブロックされているデバイスで『TeamViewer』を利用する場合にも活用できます。

チームビューワーの製品管理ディレクターであるクリストフ・シュナイダーは次のように述べています。「TeamViewer Web クライアントにより、制限なくどこからでもリモート接続を実現するもうひとつのアプローチが生まれました。場所や状況に関係なく、デバイスや OS に縛られず柔軟にリモート接続できることが最も重要なことです」。

###

### TeamViewer (チームビューワー)について

チームビューワーはリモート接続プラットフォームのグローバルリーダーとして、デジタル化を推進するあらゆる規模の企業を支援しています。リモート接続ソリューションである『TeamViewer』は、PC、モバイル端末、工場の機械やロボットなどのデバイスと人、そして場所や時間を問わず世界のユーザーとの接続を可能にし、セキュリティの高いリモートアクセス、サポート、コントロール、コラボレーション機能がいかなるオンライン上のエンドポイントでも利用可能です。個人向けには無償で提供しており、現在の登録者は 55 万人超。法人は中小企業から大企業まで多様な業種で利用されています。チームビューワーはデバイスの分散化、自動化、ニューノーマルといった環境の変化に柔軟に対応しながら AR、IoT、AI の分野での DX やイノベーションを主導しています。会社設立以来、『TeamViewer』がダウンロードされているデバイスは現在 25 億台に達しています。

会社設立は 2005 年。本社はドイツのゲッピンゲン、従業員は全世界で約 1,200 名。2019 年度の売上は約 3 億 2,500 万ユーロ。TeamViewer AG (TMV) はフランクフルト証券取引所に上場しており、MADAX 株式指数構成銘柄となっています。TeamViewer ジャパン株式会社は TeamViewer の日本法人として 2018 年に設立されました。日本法人のウェブサイトは <https://www.teamviewer.com/ja/>